

wellness



人と医療の架け橋に



# 人と医療の架け橋に

## ユーザーと医療機関を結ぶ

“医療情報のインフラづくり”に取り組んでいます。

ウェルネスは、患者さんを対象とした情報提供を目的として、平成3年に創業。順調に成長を重ね、全国の医療・介護・福祉情報をカバーするデータベースへと拡大してきました。事業を拡大していく中であっても、「お客様は、困っている方であり、誠心誠意、対応する」という創業精神を貫き、常に利用者の立場で考え、適正な情報提供を心がけてきました。

現在、当社では約50万件の医療介護関連データベース“ウェルネスデータベース”（WDB）を保有しており、ユーザーと医療機関等を結ぶ様々な事業を展開しています。

### 【社是】

より多くの良い仕事ができるように  
より多くの人々のためになれるように

### 【経営理念】

わたしたちは、あらゆる人を受け入れ、あらゆる人を生かすための情報の創造と提供を通じて、豊かで幸福な人類・社会の進化発展に貢献します。

### 【行動指針】

理念に対して行動をシンプルにする。私たちに期待されるミッションを遂行する。常に最善のもの、最高のものを提供し、より多くの人々の人生に貢献する。私たちが活動することで周りの人がやる気になるような事業活動をする。



代表取締役社長  
柏原純一

○ ウェルネスの医療機関データベースは、多くの医療機関とユーザーを結んでいます。



## ウェルネスのCSR活動

平成23年から始めている行政・研究・教育機関等における利用を目的とした2次医療圏データベースシステムの無償公開や、東日本大震災の被災地域の医療機関に関する情報共有システムの共同運営や、復興計画検討のための医療機関情報の無償提供など、多くの利用実績を持つ医療機関情報の提供元としての責任を果たすべく、積極的に推進しています。

## ウェルネスのR&D活動

平成20年のテキサス大学とのアドバイザー契約における「患者と医療機関の橋渡しのための情報内容と提供方法の研究開発」をかわきりに、平成21年には社内にR&D部門を立ち上げ、専門家との共同研究ならびに研究支援を開始するとともに、東京大学とのAIの活用およびWEB情報の整理に関する共同研究を開始し、平成26年からは、消費インテリジェンスに関する研究と人材育成のための寄附講座の支援を行うなど、社会インフラとして価値ある存在を目指して、医療介護関連データベースを中心とした「あらゆる人を生かすための情報の創造」を進めています。

# 利用者が真に望むサービスを提供する

健康医療という分野から社会に貢献。お客さまの求めるものを素直に追求します。

## 医療・介護関係データベースの構築及び提供サービス(WDB:Wellness Data Base)

平成3年の創業以来、カスタマーサービスの元情報として、電話健康相談サービスなど、直接患者さんに触れる情報として、信頼を得ながら利用されてきました。また、大手ポータルサイトや医療専門サイトなどのWEBメディアを中心とした業界標準データベースとして多くの企業でご採用いただいております。今日では、自治体をはじめとする公的機関や大学病院をはじめとする医療機関でも広くご利用いただいております。その他、シンクタンク、信用調査会社、医療関連会社の顧客管理マスタとして、また、データベースプロバイダーの元データベースとしてもご採用いただいております。



## 医療連携・医療介護連携ICTサービス(Wellness Platform)

地域医療連携システムとして、精神科医療連携システム、精神科身体合併症救急連携システム、認知症疾患医療センターにおける医療と介護の連携システム、また、在宅医療・介護の連携をサポートする多職種間患者情報共有システムまで、地域における医療連携から地域包括ケアシステムの構築を支援するためのサービスを提供しています。また、従来、把握するのが難しかった地域に限定した保健医療福祉機関の情報を網羅するための調査を実施させていただくなど、連携に必要な詳細情報の構築を行います。当社は、地域ごとのアンケート調査の実施からシステム開発・運用まで、地域における情報連携ネットワークの構築をワンストップでサポートしています。



## 医療機関の広報支援サービス(メディカル・アタッシュ・ドゥ・プレス)

現在、医療に関する様々な情報がインターネット上にあふれるようになりましたが、その情報洪水の中、患者さんが「自分にあった医療機関を探す」ということが大変難しいものとなっています。そのような環境の中、私たちの果たすべき役割として、「既に多くのメディアに情報提供しているものの責任として、公開されている情報を正しいものにしたい」また、「患者さんのニーズにあった医療情報を提供するため、各医療機関の専門性など様々な特長を正しく伝えたい」と考えています。

当社は、医療機関のメディカル・アタッシュ・ドゥ・プレス※(広報担当)として、専門性など様々な特長を正しく伝え、患者さんと医療機関の橋渡しを行っています。

※アタッシュ・ドゥ・プレスとは、報道関係者やジャーナリストなどのプレスに向けて情報を発信する、広報の専門担当のことを指すフランス語です。「メディカル・アタッシュ・ドゥ・プレス」は、当社が医療機関のよき広報担当となることの決意を象徴する言葉として作った造語になります。



## ウェルネスが描く、未来のビジョン

民間の立場で医療情報の基盤の整備を進めるべく、患者さんが必要な情報を医療機関からスムーズに集めるための仕組みを構築し、利用者の納得を目指した高度で付加価値の高い情報サービスの提供を行い、民間でありながらも本当の意味で役に立つ医療情報を継続して提供し続けることができるプラットフォームの構築を目指しています。それは、各家庭に引かれる水道管のような、健康医療関連の情報網の構築です。ダムに溜まった雨水が、浄水場や配水管を通過してご家庭の蛇口をひねれば水が出るように、あらゆるルートを通して当社に集積された医療情報を分析・加工し、利用者をご家庭に居ながらにして簡単にアクセスできるような「医療関連情報提供のインフラづくり」に寄与することが、当社の使命です。普段は意識していなくても、困った時にそっと手を差し伸べるような存在、そして必要に応じて力強く利用者を支援し、利用すればするほど知識が深まる仕組み、健康で豊かな生活という観点から、個性ある個人がそれぞれの立場において一歩でも二歩でも成長できる仕組み、自助努力が促されていくような仕組みを提供してみたいと思っています。



## 沿革

- 平成3年 1月○文京区千駄木に株式会社ウェルネス設立  
(資本金1000万円)
- 平成4年 7月○損害保険11社と業務提携契約  
10月○ティーバック株式会社と業務提携契約
- 平成5年 4月○アメリカンファミリーへ情報提供サービス開始  
7月○パソコン通信ニフティサーブへ医療機関情報提供  
○「信頼できる人間ドック」出版
- 平成6年 4月○「全国老人病院ガイド」出版
- 平成7年 4月○郵政省簡易保険局へ介護・福祉・医療機関情報提供開始  
○社団法人日本生活問題研究所と業務提携契約  
○「全国人間ドック・脳ドックガイド」出版  
12月○「全国老人保健施設ガイド」出版
- 平成8年 8月○資本金を4000万円に増資  
12月○「全国漢方医ガイド」出版
- 平成9年 6月○神奈川県(社)かながわ福祉サービス振興会情報委員を委嘱  
7月○文京区根津に移転  
9月○全国初病院座標値情報完成  
10月○(財)日本訪問看護振興財団の法人会員となる  
11月○トヨタメディアステーションへ医療機関情報提供開始  
12月○「全国リハビリテーションガイド」出版
- 平成10年 2月○第一生命保険相互会社 人間ドック予約サービス開始  
3月○日立製作所とインターネット「MEDISCOPE」の開始  
5月○日産自動車子会社コンパスリンクへ医療機関情報提供開始
- 平成11年 9月○株式会社ウェルネス東海と業務提携  
○「高齢者のための全国病院ガイド」出版  
12月○「介護保険施設ガイド(関東編)」出版
- 平成12年 3月○全国開業医・歯科医院MAP情報完成  
5月○日本在宅サービス事業者協会会員となる
- 平成13年 4月○(福)神奈川県社会福祉協議会「情報化推進会議」委員を委嘱  
10月○株式会社ライフケアパートナーズへ情報提供サービス開始  
11月○新生銀行行員の健康管理業務代行開始  
12月○ヤフージャパンヘルスケアに医療機関情報提供開始
- 平成14年 1月○セコム医療システム株式会社へ情報提供サービス開始  
4月○ウェルネス九州事務所開設  
5月○ウェブサイトでの治験被験者の募集受託業務開始
- 平成15年 7月○ヤフーモバイル(iモード)による病院検索開始
- 平成16年 6月○「病院検索JAPAN」に医療機関情報提供開始
- 平成17年 4月○漢方総合ポータルサイト「漢方ナビ」オープン  
9月○ヘルスクリックに医療機関情報提供開始  
○九州事務所をデータセンターに拡充  
12月○「ここカラダ」に医療機関情報提供開始
- 平成18年 2月○全日空「ANAメディカルマイル」人間ドックサービス開始  
4月○株式会社西日本新聞社に医療機関情報提供開始  
7月○「AskDoctors」に医療機関情報提供開始  
10月○iモード 公式サイト「家庭医学+薬辞典」に医療機関情報提供開始  
12月○資本金9,800万円に増資
- 平成19年 1月○楽天インフォシークに医療機関情報提供開始  
9月○「NAVITIME」に医療機関情報提供開始  
12月○エンパワーヘルスケアに医療機関情報提供開始
- 平成20年 3月○トヨタメディアサービスに医療機関情報提供開始  
11月○東京海上日動あんしん生命保険 人間ドック予約サービス開始
- 平成21年 1月○東京海上日動火災保険 人間ドック予約サービス開始  
4月○ばどらボ「ご近所ドクターNET」に医療機関情報提供開始
- 平成22年 2月○先進医療情報サイトオープン  
11月○オリックス生命保険「先進医療情報サーチ」オープン
- 平成23年 1月○2次医療圏データベースシステムの提供開始  
3月○国土地理協会へ医療機関情報提供開始  
4月○東日本大震災「被災地域の医療機関に関する情報共有システム」共同運営開始  
5月○八王子市「医療と介護の連携ガイド」作成
- 平成24年 6月○小児・周産期2次医療圏データベースシステムの提供開始  
10月○Wellness Platform(医療と介護の地域連携プラットフォームシステム)サービス開始
- 平成25年 1月○精神科2次医療圏データベースシステムの提供開始  
10月○ナンタマこころの医療機関マップ(精神科医療地域連携モデル事業)リニューアル
- 平成26年 2月○在宅療養推進区市町村支援事業システム開発受託  
4月○薬局2次医療圏データベースシステムの提供開始
- 平成27年 1月○地域医療連携システム「まごころなっと」運用開始
- 平成28年 1月○東京大学公共政策大学院医療政策教育・研究ユニット(HPU)と共同で「全国地域別・病床機能情報等データベース」構築  
4月○株式会社ウェルネス医療情報センター設立  
○平成28年熊本地震支援  
特設サイト「医療機関マップ・救急医療情報リンク集」公開  
10月○自治体健診データベース構築
- 平成29年 5月○医療機関・保険調剤薬局 施設管理者及び開設者データベース構築  
6月○財務省「フィナンシャル・レビュー」誌 論文掲載  
8月○2次医療圏別診療科別医師数推移データ提供開始
- 平成30年 4月○病床機能報告ダッシュボード構築  
6月○地域精神科身体合併症救急連携システム運用開始  
9月○Tokyo23区西部こころの医療機関マップ運用開始  
11月○健診機関データベース構築  
○医療法人データベース構築

# wellness

<http://www.wellness.co.jp/>

株式会社ウェルネス

〒113-0031 東京都文京区根津1-1-19 根津宮本ビル4階 TEL: 03-5685-7511 FAX: 03-5685-7522

■設立/平成3年1月 ■資本金/9,800万円 ■関連会社/株式会社ウェルネス医療情報センター